



西中だより

第16号 令和7年2月26日発行

学校HPもご覧ください! >

岩沼西中学校

検索



岩沼市立岩沼西中学校

〒989-2464

岩沼市三色吉字竹11番地

TEL 0223-24-3155

FAX 0223-24-3156

早寝・早起き・朝ごはん 文責:教頭

卒業に向けて・入学に向けて

今、学校は今年度のまとめと新年度に向けた準備が進められています。

3月8日(土)に挙行される第39回岩沼西中学校卒業式が近づいてきましたが、3年生では卒業式に向けた練習が始まったところです。卒業へ向けた心構えが日々着実に築き上げられています。1・2年生は、3月6日(木)に行われる「3年生を送る会」に向けた準備を進めているところです。お世話になった3年生のために心のこもった会になるように頑張っています。

2月3日(月)には、新入生の保護者の方を対象に学校説明会が行われました。学校だより15号でもお伝えしましたが、生徒の方でも、生徒会役員が西小を訪問して6年生に中学校のことを説明をするなどして、新入生を迎え入れる準備を進めています。



1年生ドリームキャラバン

1月30日(木)、1年生の保健体育の時間に、仙台89ERSのスタッフの方を講師に迎えて、バスケットボールのパスやドリブル、シュートなどの基本動作を指導していただきました。短い時間でしたが、楽しい雰囲気の中で、分かりやすい指導や励ましをいただき、見る見るうちに体の動きがよくなっていく様子が見られました。プロの皆さんに教えていただくことで、生徒にとってはバスケットボールの楽しさを存分に感じる事ができた貴重な時間となりました。



1年生剣道講習会

2月3日(月)、1年生の保健体育で、本校剣道部の外部講師をしていただいている長谷武典先生に礼法や竹刀の使い方など剣道の基本をご指導いただきました。指導の際には、1年生の剣道部員にもミニティーチャーとして一緒に加わってもらいました。防具を着けた長谷先生や小林先生、玉手先生、剣道部員を相手に竹刀を打ち込むなど、生徒はなかなかできない体験をさせていただきました。



令和六年度第八回松尾芭蕉「奥の細道」 いわぬま二木の松俳句大会

今年度は「岩沼の歴史と文化、自然をたどる観光地」をテーマにした句の募集がありました。1301点の作品中、西中からは2名が入選しました。

【二木の松賞】

1年

「三日月が 金蛇神社を
照らし出す」

2年

「そよそよと 色なき風に
二木の松」



生徒会の活動から

生徒会では学校生活のルールの見直しを進めています。今年度取り組んできたのは「靴下の色」です。生徒から出てきた「『靴下の色は白』という生活のきまりを見直してほしい」という意見をもとに、前生徒会執行部のときから検討してきましたが、現生徒会執行部に引き継がれて協議が進められました。生徒会執行部では、単に色のことだけでなく、「中学校生活にふさわしい靴下とは？」という問いを真剣に話し合い、「靴下の色」を変更することを決めました。2月14日の集会で、新旧生徒会長から生徒への報告があり、早速、新しいルールが運用されています。



<新しい靴下に関する規定>

「靴下の色は白、黒、紺、グレーとし、運動に適したもので、くるぶしが隠れるものが望ましい」

「自分たちで学校生活を改善し、よりよいものにしていこう」という思いが伝わってきます。学校としても、このような生徒の主体的な活動をうれしく思うとともに、応援していきたいと考えています。



授業における対話型生成 AI の利用について

本校では、学校のDX化（デジタルトランスフォーメーション）と生徒の情報活用能力の育成に力を入れており、その実績が認められ、文部科学省が後援する「学校情報化認定」において、今年度「優良校」として認定されています。対話型生成 AI については、今後、社会のあらゆる場面での活用が進められるものと考えられます。教育現場での活用については、様々なメリットが考えられる一方で、生徒が生成 AI の回答を鵜呑みにする懸念も考えられます。本校においても、生徒が情報メディアとのよりよい付き合い方について学ぶために、授業における対話型生成 AI を活用した実践に取り組んでまいります。生成 AI は、それが持つリスクと責任の観点から、規約上、利用には年齢制限があり、18歳未満の生徒は保護者の許可が必要であるとされています。利用に関する同意書を配付しておりますので、提出をよろしくお願いいたします。



保護者アンケートご協力ありがとうございました！

12月に実施しました学校評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。アンケート結果や忌憚のないご意見、お励ましのお言葉を真摯に受け止め、誠心誠意、生徒の成長のために教育活動の充実を図って参ります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。アンケート結果は別紙をご覧ください。

3月の学校行事

3月	3日(月)	SC		13日(木)	公立高校合格発表
	4日(火)	公立高校入試 1・2年実力テスト		14日(金)	各種・中央委員会
	5日(水)	同窓会入会式 卒業式練習		15日(土)	休日スポーツ教室卓球会場(西中)
	6日(木)	3年生を送る会		17日(月)	SC 最終日
	7日(金)	公立高校入試追試験 卒業式総練習・準備		18日(火)	午前授業(給食なし下校) 学年学級懇談 PTA 専門部会・学年委員会等
	8日(土)	第39回卒業式		19日(水)	大掃除・教室ワックス掛け
	10日(月)	振替休業日		20日(木)	春分の日
	11日(火)	みやぎ鎮魂の日 避難訓練(集団下校訓練)		21日(金)	給食最終日
	12日(水)	職員会議 SC		22日(土)	飲酒運転根絶運動の日 休日スポーツ教室サッカー会場(西中)
				24日(月)	修了式(給食なし下校) 学年末休業日~3/31
				25日(火)	1日入学
				27日(木)	離任式
				29日(土)	休日スポーツ教室卓球会場(西中)

令和6年度岩沼西中学校 (12月実施)保護者アンケート調査結果考察

12月実施N=241(回収率53%)

岩沼市立岩沼西中学校

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。12月に実施いたしました「学校アンケート」にご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。アンケート結果についてご報告申し上げます。また、いただいたご意見をもとに、今後の学校経営に生かしてまいります。

4:大変よくあてはまる 3:だいたいあてはまる
2:あまりあてはまらない 1:全くあてはまらない

1 学校経営に関して

平均値

1	学校は、教育目標・教育方針を学校行事や懇談会の機会、学校だより等で分かりやすく伝えている。	3.08
2	学校は、学校だよりやホームページ、e-メッセージ等を通して生徒の活動の様子を伝えている。	3.14
3	学校は、学校行事等や学年行事、総合的な学習の時間などで地域の人材を活用し、地域との連携を図っている。	2.90
4	学校は、校舎内外の清掃が行き届くよう配慮し、生徒が気持ちよく過ごせる環境整備に取り組んでいる。	3.14
5	学校は、事故や災害、健康に関する緊急事態が発生した場合への対応や危機管理がなされている。	3.13

地域の方々が学校教育に関わる機会を増やすために、地域の専門家や職人、企業関係者を招いた特別授業や講演会の開催を検討します。

また、地域人材との連携を円滑に進めるために、保護者や地域住民を対象とした意見交換会を実施し、学校と地域が一体となって教育活動を進められるよう努めます。地域の方々の協力を得ることで、より実践的な学びの場を提供し、学校と地域の結びつきを強めていきます。

2 教育活動に関して

6	学校では、目指す生徒像を意識した特色ある教育活動が行われている。 (①主体的に学習に取り組む生徒、②思いやりを持ち協力する生徒、③心身の健康を保持できる生徒)	2.95
7	学校では、教科の学習において、基礎・基本的な学習内容の定着を図るため、生徒一人一人に応じた丁寧な指導が行われている。	2.79
8	学校では、生徒の実態に応じて分かりやすい授業を工夫している。	2.81
9	学校では、授業を通して、家庭学習の習慣化の意欲を培っている。	2.62
10	学校では、心のこもった挨拶や思いやりの心などの道徳性を高めるための指導をし、生徒に実践力が身に付いてきている。	3.05
11	学校では、生徒指導や進路選択等について、適切な指導が行われている。	2.89
12	学校行事や学年行事などに意欲的に取り組むことができている。	3.23
13	学校行事や学年行事などに仲間と協力して取り組む力が身に付いてきている。	3.28
14	教職員は、生徒一人一人をよく理解し、問題の解決に当たっては生徒の心に寄り添った対応をしている。	2.94
15	生徒会活動の委員会活動等は活発である。	2.99
16	生徒は、保健体育の授業や部活動等、体を動かす活動に積極的に参加している。	2.94

「学習面」について本校では以下の取り組みを進めてまいります。

1. 生徒の学習状況の詳細な把握

各生徒の理解度や習熟度を正確に把握するため、定期的なテストや観察、学習記録の分析を行います。これにより、個々のつまずきや得意分野を明確にし、指導計画に反映させます。

2. 学習意欲の向上と自己肯定感の育成

生徒が自らの成長を実感し、学習に前向きに取り組めるよう、成功体験を積ませる授業デザインや、適切なフィードバックを行います。これにより、自己肯定感を高め、学習意欲の向上を目指します。

3. 保護者との連携強化

生徒の学習状況や取り組みを定期的に保護者と共有し、家庭での学習支援や生活習慣の確立に協力をお願いすることで、学校と家庭が一体となって生徒の学習を支えます。

「家庭学習の習慣化」をより促進するために、以下のような取り組みを進めてまいります。

まず、授業内で家庭学習の重要性を伝え、学習計画を立てる機会を増やします。生徒が自ら学習の目的や進め方を理解し、家庭でも主体的に取り組めるよう指導を強化します。

また、学校と家庭が連携して学習習慣を定着させる仕組みを整えます。例えば、学習記録の活用や、保護者の方々と協力しながら学習状況を確認する仕組みを導入することで、家庭学習への意欲向上を図ります。

今後も、児童・生徒が家庭学習に対する意欲を高め、学ぶことの楽しさを実感できるよう、授業を通じた指導の充実を図ってまいります。ご家庭と連携しながら、学習習慣の定着を支援していきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

3 保護者に関して

17	学校からの配付物(おたより等)に目を通している。	3.31
18	授業参観や懇談会などに参加するようにしている。	2.99
19	学校での生活や学習の様子について、子供と話をしている。	3.23
20	子供には「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して生活させている。	3.19
21	学校の運営方針を理解し、学校に協力している。	2.97

保護者の皆様が学校の配付物にしっかり目を通し、ご家庭でもお子様の学校生活について話し合ってくださいということが分かりました。また、「早寝・早起き・朝ごはん」など、生活習慣にも気を配っていただいていることに、大変感謝しております。

保護者の皆様が日頃からお子様の学校生活や学習に高い関心を持ち、サポートしていただいていることは、お子様の成長に大きな力となっています。こうした温かい支援が、学校生活の充実にもつながっていることを改めて実感しております。

今後も、保護者の皆様と連携しながら、より良い教育環境づくりを目指してまいります。

4 その他

保護者アンケートでは、部活動に対するご意見が多く寄せられ、岩沼市の方針、宮城県の方針、および国の方針と連動した部活動の地域展開が注目されております。本校では、以下の取り組みを進めているところです。

【1. 市・県・国の方針に基づく部活動改革の推進】

国では、教員の働き方改革や少子化の影響を背景に、学校部活動の負担軽減を目的として「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を策定し、部活動の地域展開を段階的に進める方針が示されております。また、宮城県、岩沼市においても、地域のスポーツ・文化芸術環境の充実を図るべく、部活動の運営や連携体制の見直しが進められています。本校では、これらの政策を十分に理解し、具体的な改革策に反映することで、保護者の皆様のご期待に応えてまいります。

【2. 地域連携による部活動の充実】

部活動の地域展開を進めることにより、従来は教員が中心となっていた部活動を、地域のスポーツクラブや文化団体と連携して運営する仕組みを構築しているところです。これにより、専門的な指導者による質の高い活動が可能となるとともに、生徒の多様なニーズに応える活動の幅が広がると考えております。

【3. 活動の安全性・効率性の向上と教員負担の軽減】

国のガイドラインに則り、活動時間や休養日の適切な管理、安全対策の徹底を図ります。これにより、生徒が安全かつ効率的に活動できる環境の整備と、教員の過重な勤務負担の軽減を目指します。

【4. 保護者・地域との連携強化】

今後も保護者の皆様と懇談会等で、部活動の現状や改善策について情報を共有してまいります。これにより、部活動が生徒の健全な育成に寄与するだけでなく、学校と地域が一体となって子どもたちの未来を支える取組へと発展させていく所存です。

以上の施策により、部活動の活発化および地域展開を通して、生徒が多様なスポーツや文化芸術活動に継続して親しめる環境を整備する体制を確立してまいります。

部活動につきましては、来年度のPTA総会等で担当より詳しくお話する予定です。

今後も保護者の皆様のご意見を参考に、より良い学校づくりに努めてまいります。引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。